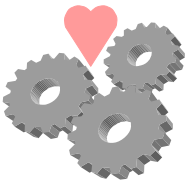

SS研ユーティ推進委員会報告

平成17年10月27日
SS研ユーティ推進委員会
中村　孝

SS研ホームページ http://www.ssken.gr.jp/ から　SS研ユーティ　をクリック

活動—これまでと今後—

～ 2005年10月（進化したかユーティ）

ドキュメントユーティの充実
HP全体に寄与
SS研活動全体に寄与する仕組みの提供

2005年10月～（ユーティ脱皮？）

今後に向けた新たな活動のために

そして2006年～（華麗に羽化する）

クローズド項目

ダウンロードする場合は

登録状況

■Windowsユーティ
- –MITAKA　国立天文台4次元デジタル宇宙プロジェクト 26件

■Solarisユーティ
- –NStools 4件
- –PFD-テキストエディタ（本体） 13件
- –VisTrace近日登録予定

■ドキュメントユーティ
- –THE INDUSTRY TREND REPORT (2005-01号～05号) 117件
- –PFDの使い方 15件
- –大学の分類と大学の抱える経営課題 25件
- –大学改革の個別テーマ、トピックス 18件
- –大学経営のガバナンスと財務管理 24件
- –大学の市場化に向けた大学政策の転換 27件

ユーティ登録情報1

Windows ユーティ	有用なアプリケーションプログラムなど

Mitaka 国立天文台4次元デジタル宇宙プロジェクト

Mitakaは、国立天文台の4次元デジタル宇宙シアターで、上映用として使用されているソフトウェア。天文学の様々な観測データや理論的モデルを 使って、地球から宇宙の大規模構造までの非常に幅広い空間スケールを自由に移動して、宇宙の様々な構造や天体の位置をお手元のパソコンで見ることが可能。

ユーティ登録情報2

Solaris ユーティ	有用なツール、アプリケーションプログラムなど

NStools

FUJITSU Parallelnavi環境下で、バッチジョブ投入、実行結果及び実行状態表示を簡易に行うツール群。

PFD-テキストエディタ(本体)

MSPをお使いの方には馴染みの深い、PFDのファイル編集機能をSolaris上で実現したコマンドで、日本語(EUC)をサポート。

ユーティ登録情報3

ドキュメントユーティ	手引書、報告書など有用な情報文書

THE INDUSTRY TREND REPORT (2005-01号～05号)
「もはやITに戦略的価値はない」、「ITは日用化し、もはや競争優位に立つための戦略的なビジネス武器にならない」という刺激的な内容の論文を著した、ニコラス・G・カー氏の、最新論文 No.01から05を簡潔に紹介。

PFDの使い方

Solaris用のPFD（フルスクリーンエディタ）の使い方の説明。

大学の分類と大学の抱える経営課題

大学改革の研究の一環として外部資料をもとに大学の分類と経営課題について、大学が直面している経営課題について、今後の大学経営、戦略を考える上で参考となる、大学の分類別（私立大、国立大、公立大別など）に課題を整理。

ユーティ登録情報4

大学改革の個別テーマ、トピックス

大学改革の研究の一環として外部資料調査をもとに大学改革において、研究、教育、財務会計、人事労務、施設管理、広報、経営等のトピックスついて事例も踏まえまとめたもの。

大学経営のガバナンスと財務管理

大学改革の研究の一環として外部資料調査をもとに大学経営のガバナンスと財務管理について、大学経営の運営体制、資金、予算面などに関して私立大、国立大、公立大別に特徴点を整理。

大学の市場化に向けた大学政策の転換

大学改革研究の一環として外部資料調査をもとに大学の市場化に向けた大学政策の転換について、少子化、規制緩和などの背景や、文部科学省の審議会などの規制緩和等の政策に関して要点を整理。

これまでのユーティ活動

将来のSS研全体の発展

更なる飛躍のために

SS研をより発展させるためには

- 活性化、発展のため
- 成果のより一層の活用
- 来年度には何らかの脱皮、羽化を目指し
- 検討母体としてSS研ユーティ推進委員会で検討が要請された

脱皮のためには

- HPを活用した、タイムリーな情報発信基地として
  - 何が求められ
  - 何をすべきか
- より身近で、役に立つ情報
- すべての会員が真に必要とするものを
- SS研すべての活動の発展のために貢献

脱皮のためには–続き–

- 気楽に参加できる工夫
  - 人脈形成の場として
  - まとまった報告書としてではなくても
  - たとえばブログの活用
- 情報を共有し、共にWINの関係
  - 苦労話にとどまらず失敗情報の共有
  - 学会などとは異なるコミュニティの形成
  - ターゲットの絞込み

羽化のためには—決意—

- 積極的に情報収集･開拓
- ホームページ上における新たな仕組みの調査と提供
- 広報活動の推進
- 会員拡大･参画者拡大
  - オープン情報の拡大
  - クローズドならではのよさと問題点
  - 分科会などでのロビーでの会話や懇親会での発言の収集掲載あるいはそういう場の提供
  - アクセスの増加→会員の拡大

羽化のためには—お願い—

- そのためには、あなたの持っている貴重なデータのご提供を
- 共によりよいシステムを作る（昨晩）
- 単なるファミリー会ではなく、共同作業の場として
- 顧客重視の姿勢の現れる場として、特に富士通の**積極的な情報発信は必須**
- そして活発な議論を通じてSS研の更なる発展へ
- 継続は力なり（会長挨拶）

さいごに

● SS研ユーティにアクセスを

SS研ホームページ http://www.ssken.gr.jp/ から
SS研ユーティ をクリックし、画面のガイドにしたがって
ご利用ください。
マークのあるサービスはID・パスワードを入力してください。
IDお持ちでない方は事務局に申請してください。

さあ、あなたも直ちにアクセス

― SS研ユーティ推進委員会 ―

三科　淳　（KEK物構）、大石雅寿（天文台）
福井義成（理研）、金澤 正憲（京大）、中村　孝　（JAXA）
藤野 誠治（富士通総研）、斉藤　哲（富士通）
事務局
uty-adm@ssken.gr.jp